

【論点Ⅱ】

東静岡駅周辺の「文化とスポーツの殿堂」にふさわしい
たずまいを生み出すまちの機能や、統一感あるデザイン、
景観などまちづくりのあり方

＜事務局素案＞（イメージ）

1 「文化とスポーツの殿堂」にふさわしいたずまいを生み出す機能

（1）学術、文化・芸術、スポーツ集積エリアへの玄関口

魅力ある学術、文化・芸術、スポーツの集積エリアである日本平、三保松原に人々を誘う地域の玄関口

- ・日本平、三保松原につながる玄関口として、本地域に広がる資源の情報を発信する場
- ・学術、文化・芸術、スポーツ施設が集積する日本平や三保松原へのアクセス拠点

＜例＞

- ・東静岡駅を下りてすぐに「富士山」を眺めることができる展望デッキ
- ・本地域に広がる文化・芸術・スポーツ施設への案内機能
- ・本地域の玄関口として、円滑なアクセスを可能とする交通結節点としての機能
- ・東静岡駅と周辺の学術、文化・芸術、スポーツ施設とをつなぐ水と緑に彩られた快適な遊歩道など

（2）文化とスポーツに触れ・楽しみ・親しむ場

“ふじのくに”の本物の文化、ハイレベルのスポーツに触れ、楽しみ、親しむことを通じて、人づくりを進める場

- ・“ふじのくに”の本物の文化、国際レベルのスポーツ大会やプロスポーツの試合等に触れ、楽しみ、親しむことができる場
- ・本物の文化・スポーツを通じ、将来を担う人材の豊かな感性や創造性を高める場

＜例＞

- ・東静岡駅から文化・スポーツの核施設に安全かつ円滑にアクセスできる歩行者動線
- ・花やストリートファニチュア等による気持ちを高揚させる空間の演出
- ・回遊性のある歩行者空間のネットワーク
- ・歴史・文化に思いをはせる古代東海道を活用したオープンスペース
- ・「文化とスポーツの殿堂」で展開されるイベント等の情報を発信する機能
- ・文化・スポーツ関連の物販機能 など

（3）文化・スポーツを通じて多彩なふれあいを生み出す場

文化、スポーツを通して、多彩な人々で賑わい、交わり、共感を深める場

- ・文化系・スポーツ系イベント等を通じ、若者をはじめあらゆる人々が感動し、賑わう場
- ・鑑賞・観劇・観戦及び創作を通じ、若者をはじめあらゆる人々が出会い、交流を深める場

＜例＞

- ・駅南北を密接に結び、人々の交流を促すペDESTリアンデッキ
- ・自らが文化・スポーツを実践し発信できるオープンギャラリーや広場等
- ・沿道に店舗が並ぶなど賑わいが溢れる歩行者空間
- ・集い、交わり、賑わうことができる交流スペースやオープンカフェ、バー等

<事務局素案> (イメージ)

2 統一感あるデザイン、景観などまちづくりのあり方

(1) 富士山の眺望への配慮

①富士山の眺望を確保する建築物の形態等

- ・富士山の眺望景観を阻害することがないよう建築物を配置
- ・富士山眺望への影響に配慮し、グランシップの高さ以下に抑制した建築物の高さ

②富士山の眺望場所の整備

- ・ペDESTリアンデッキや敷地内への眺望場所の確保
- ・植栽の高さや配置への配慮、ベンチ設置など利用者の休憩場所としての整備

③富士山眺望の「借景」としての活用

- ・富士山の眺望を借景として取り込んだ景観形成
- ・富士山の眺望による地区アイデンティティの形成

(2) 美しい景観のまちづくり

①新幹線からの視線を意識した景観形成

- ・新幹線乗客へのメッセージ性を持った景観形成
- ・新たな都市拠点にふさわしい風格あるシンボリックな建築形態
- ・軽やかで半透明で羽衣を着ているようなデザインの夢殿ホール

②駅南北をつなぐ景観軸の形成

- ・駅南北の一体感を生み出す景観軸の形成
- ・「文化とスポーツの殿堂」の玄関口としての賑わいを演出する景観の創出 など

③うるおいある景観の形成

- ・周辺の緑、都市公園等との回遊性を持った緑のネットワーク形成
- ・公共及び民間建築物の緑化の促進によるうるおいある景観形成
- ・周辺の既存の緑の視界確保 など

④賑わいと風格を生む夜間景観の演出

- ・建物のライトアップやイルミネーション、歩行者空間の照明等
- ・印象的な夜間景観による「文化とスポーツの殿堂」のイメージアップ など

(3) 「文化とスポーツの殿堂」にふさわしい統一感あるデザインの形成

①「文化とスポーツの殿堂」のデザイン、景観を一体的にコーディネート

- ・駅南北の統一感あるデザイン、グランシップとの調和
- ・壁面線の統一、明るく開放的な建築物前面のデザイン、色彩
- ・地域の個性が感じられる色彩や素材の活用
- ・あらゆる人に分かりやすい案内サイン
- ・周辺に調和したまとまりのあるデザイン・色彩の屋外広告物 など

②背景となる丘陵の緑に映える建築形態

- ・周辺の緑を背景にして、美しいランドマークとなる建築形態

③新都市にふさわしい光、水、緑溢れるオープンスペース

- ・古代東海道の歴史を感じさせる水や緑溢れるオープンスペース確保
- ・光と風を感じるオープンなペDESTリアンデッキ
- ・四季の花々で彩る芝生広場 など

④親近感のあるデザイン

- ・歩行者に圧迫感を与えない建築物壁面の高さ
- ・親しみが感じられる壁面や路面のデザインや素材
- ・ベンチや屋外彫刻、モニュメント等の設置 など